

令和8年度秋田県警察 犯罪被害者支援学生ボランティア

募集！



犯罪被害者等支援シンボルマーク
ギュットちゃん

突然降りかかる事件・事故の被害。
もし、家族、友人が被害者になってしまったら...？
被害者の心情を理解し、命の大切さを伝えるため、
秋田県警察と一緒に活動しませんか。



【募集期間】 令和8年4月1日(水)～4月24日(金)(必着)

【活動期間】 委嘱日(令和8年5月下旬)から令和9年3月末

【募集人数】 20人程度(秋田県内の大学、短期大学又は専門学校
に通う学生)

【主な活動】 街頭での広報活動、被害者支援に係る行事運営、
交通安全の金魚のお守りの作成、研修会への参加等

【応募方法】 メール又は郵送もしくは直接持参により申込みしてください。

(申込書は各大学等に配布しています。県警察ホームページからもダウンロードできます。)

【申込・問合せ先】

秋田県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室
住所 〒010-0951 秋田市山王四丁目1番5号
電話 018-863-1111(内線 2662～2666)
メール Keimubukeimuka@pref.akita.lg.jp



秋田県警察
犯罪被害者支援
学生ボランティアHP

秋田県警察

犯罪被害者支援学生ボランティア



令和7年度は、次のような活動を行いました

5月

登録書交付式

ここから活動がスタート！



6月

犯罪被害を考える日

秋田駅「ぽぽろーど」で広報活動を実施



8月

第1回研修会

交通安全の金魚のお守りを作成



9月

犯罪被害者等のところにふれる講演会

交通事故でお子さんを亡くしたご遺族の講演を聴講し、御遺族と懇談

10月

裁判員裁判の傍聴

秋田地方裁判所で行われた性犯罪事件の第1回裁判を傍聴

11月

第2回研修会

被害者支援をテーマにしたDVDを鑑賞し、意見交換を実施



犯罪被害者週間「県民のつどい」(被害者支援に関する大会)

大会準備、展示物の設置、ナレーションなどの運営

12月

未解決事件の情報提供を呼び掛ける広報活動

秋田駅「ぽぽろーど」で広報活動を実施

3月

第3回研修会

1年間の活動の振り返り



犯罪被害者支援学生ボランティア OB・OGの皆さんからのメッセージ



犯罪被害者等支援シンボルマーク
ギョつとちゃん

一年間ボランティア活動を通して成長できたと思います。もっと色々な方々に聞いてもらい、知ってもらい、自分は関係ないのだと思う人が減ってほしいです。
(ノースアジア大学)

このボランティアで活動した時間は、人の気持ちに丁寧に寄り添うことの大切さを深く実感できる貴重な経験でした。特別な知識がなくても、相手を思いやる姿勢があれば大丈夫です。ぜひ参加してみてください。自分の成長につながる大きな学びが得られると思います。
(秋田大学)



人の温かみを感じられるボランティアだと思いますし、自分の価値観も広がると思います。
(ノースアジア大学)

貴重な経験がたくさんできるので、迷った方もぜひ参加をおすすめします。
(秋田大学)

このボランティアは、犯罪被害が決して他人事ではないと実感できる貴重な機会でした。被害者の方に寄り添う支援の大切さを学べる活動なので、ぜひ多くの人に参加してもらいたいと思います。
(ノースアジア大学)



人に寄り添う大切さを学ぶことができ、誰かの力になれる活動です。「支えたい」という気持ちがあれば参加できます。社会に必要とされる支援を、あなたもいっしょに届けてみませんか。
(ノースアジア大学)

ボランティアにあまり参加した経験がなく、最初は不安もありました。「自分にできることはあるのだろうか」と思い活動を始めました。活動を通してたくさんの学びと貴重な体験を得ることができました。事件や事故が起きた後も、被害者・被害者遺族の生活は続いています。時間が経っても、不安や孤独を抱えて生活している方々がいます。そのような人たちの力になることができたことは、かけがえない経験だと思います。迷っているなら、ぜひ参加してみてください。
(秋田大学)

犯罪被害について知る貴重な機会になるため、少しでもこのボランティアに興味がある方はぜひ参加してみてください。
(ノースアジア大学)

教科書や本では知ることのできない現実に触れることができました。「知る」を実感することができます。不安もありましたが、一歩踏み出して本当に良かったです。
(秋田大学)

このボランティアは、誰かの話に耳を傾ける気持ちから始まります。その経験は、きっと自分自身の価値感や行動を大きく変えてくれることでしょう。
(ノースアジア大学)

